

## 目標達成計画

作成日：平成 23年 12月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回、夏と冬に避難訓練を行っている。夏の訓練は事業所独自で実施し、冬は消防署職員による消火器の使い方・誘導方・集合場所の確認の指導を受けている。地域代表としての区長の参加はあるが、近隣の方々の協力が得られていない。	災害時に非難できるよう近隣の方々の避難訓練への参加と協力が得られるようにする。	周りの家は殆ど空家であり、工場多く、隣組も離れている。過去に区長を通して近隣の方の施設見学を依頼するが実現できなかった。再度、区長に依頼をし隣組の方々との交流を実現し、避難訓練への参加を依頼する。	10ヶ月
2	4	2ヶ月に1回、1時間程度の運営推進会議を開催している。事業所からの現状・行事報告が主であり、サービスに関する出席者の意見や話し合いが少なく形式化している傾向にある。	事業所のサービスに関する検討事項を議題にあげ、議題に添った出席者の検討や、資料を用意するなどしながら、参加者の助言や意見が活発に交わされる会議にしたい。	会議の議題を明確にし、事前に職員間で話し合いを持ち、取り組み方法を検討する。会議では、職員間での話し合いの結果を報告し、専門職や有識者からの助言や、地域の方々の意見を聞き、サービスに反映できるように取り組んで行く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。